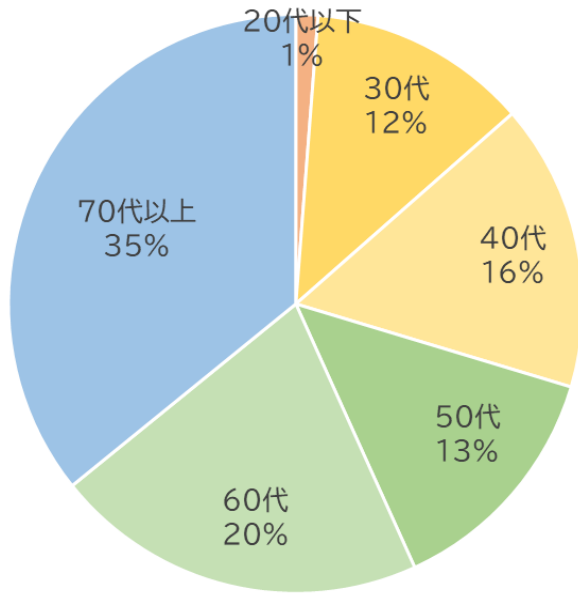


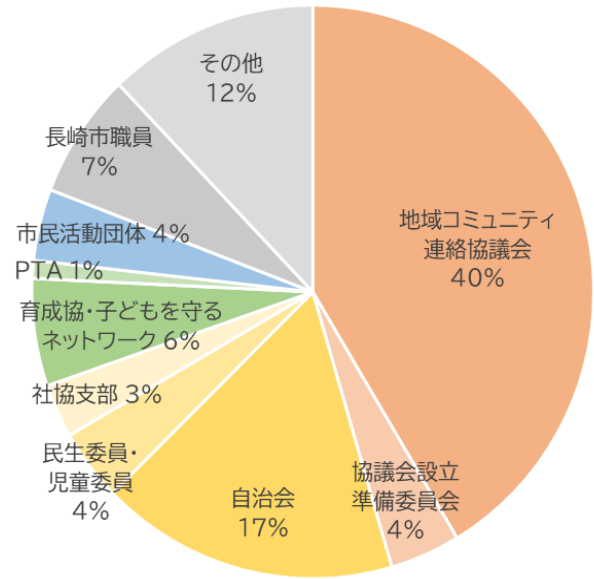
令和6年1月13日(土)開催「わがまちみらい情報交換会」アンケート結果

回答者83人(参加者103人)※未回答は除いて集計

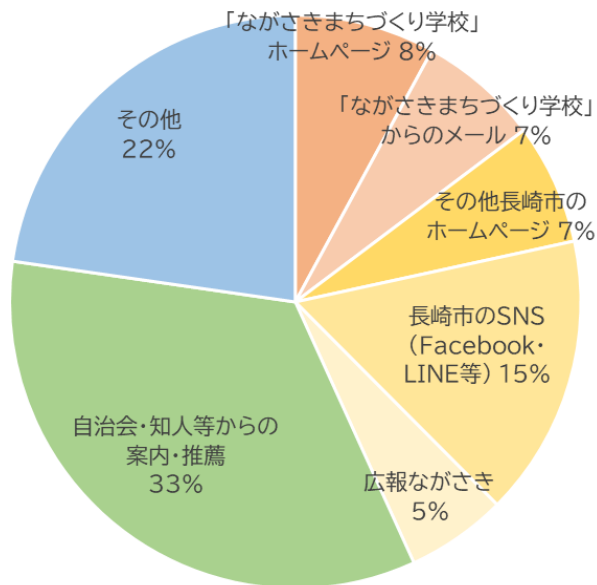
参加者 年代比率



参加者 団体比率

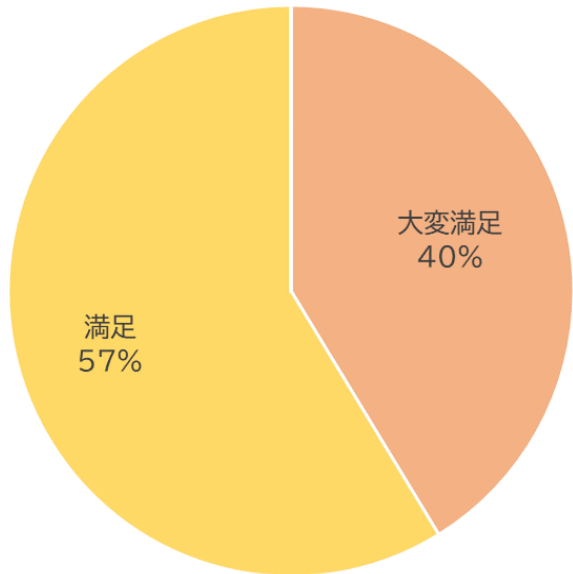


1.来場のきっかけ(複数回答可)

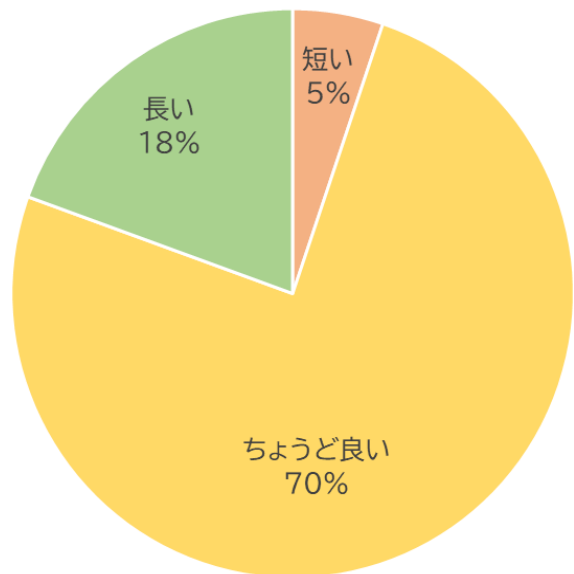


2.わがまちみらい情報交換会の評価について

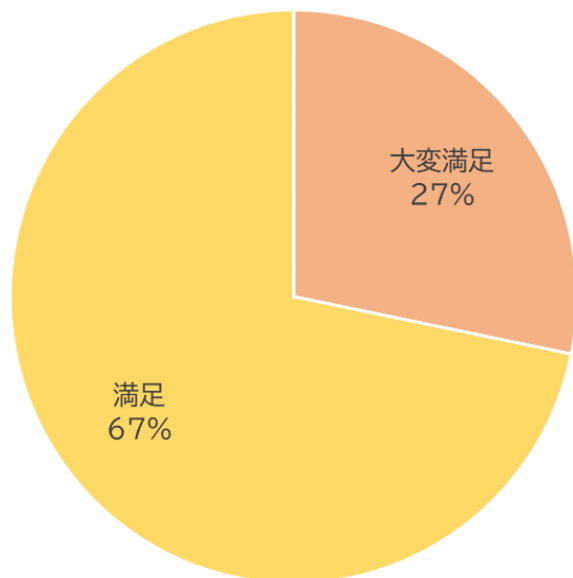
(1)講座内容について



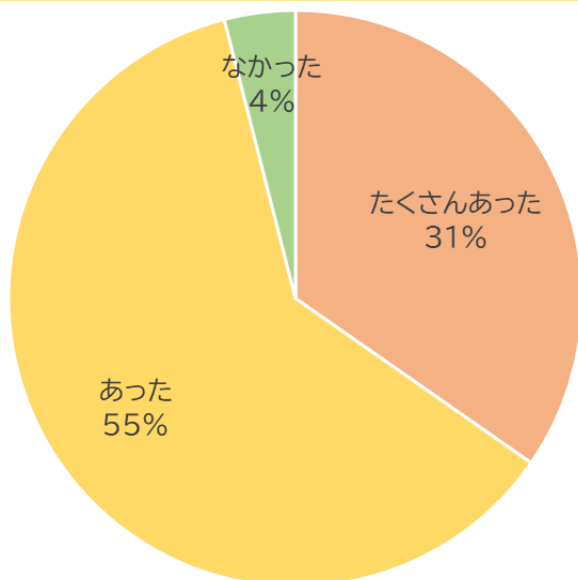
(2)時間配分について



(3)全体的に(事務局対応も含めて)



3.新たな発見や活動の参考になることはありましたか？



2 情報交換会の評価について(自由記述)

質問内容: 講座内容・時間配分・全体的にの回答について、具体的にどんなところがそう思いますか？

| 内容 |
|--|
| 行動事例に各地域の温度差があり、全て一致するような組織での発表が良いのでは？ |
| 発表内容が実に意欲的で大いに刺激を受けた。熱心な活動が新しい活動を呼び、人を引き寄せることになることを感じた。 |
| 事例発表の時間は短かった。 |
| 他地コミで取り組んでいる活動が参考になった。 |
| 事例発表が非常に参考になった。 |
| 毎年同じ様な活動報告になっている様な気がする。 |
| 各地区異なるコミュニティ活動が参考になった。 |
| 他地区の活動を知ることができ、良かった。具体的に聞けたことがよかった。悩みの共有も良き。 |
| 自分達の会議だけではアイデアが浮かばないので・・・活動のヒントをいただきました。 |
| それぞれの地域コミュニティ協議会、活発な活動をされてるのに感心します。取り入れたい活動もあり、参考にしたいと思います。又、反面人材不足で苦慮されてる面も多かった。子供ハロウィン110番の活用等 |
| 大園地コミの発表 |
| 長すぎず、短すぎず・・・でした。 |
| ほかの地域のいろいろな取り組みがわかってよかった。 |
| 他地区のとりにくみをきけて有意義であった。改めて自地区の取り組み方について考える機会になった。 |
| 解散危機に直面していますが、少し勇気・希望がわきました。 |
| 他の団体との交流、活動を知れた。 |
| 事例発表を含め、他の市の事例もお聞かせいただき、とても勉強になりました。 |
| 他団体の活動状況が把握できて参考になった。 |
| 幅広い講座の内容でとくに1つ行事だけでなく、一緒に多くの人を集めてやることやることの効率化は良いと思った。 |
| 他の団体の意見を聞いて、参考になった。大学生のボランティア活動について知れたので、今度お願いしてみたいと思った。 |
| わかりやすかった。 |
| 他地区コミュニティの活動状況、コミュニティ設立の背景が理解できた。 |
| 地域の実態に即して、具体的な発表だった。カレンダー、門松カード他、工夫をこらした広報誌等 |
| 他の活動を聞いて勉強になりました。 |
| 他地域コミュニティの活動内容が分かるのは嬉しい。 |
| 日常生活に見えていない事が身の回りにある事の気付き。 |
| 川北さんのアドバイス |
| 事例の活用で今後の活動の参考となる。 |

| 内容 |
|---|
| 3団体の事例発表も協議会の取り組み紹介も川北先生のお話も、とても勉強になったところです。 |
| コミュニティ協議会の組織は効率的に運用できるとのアドバイスが良かった。 |
| 設立した団体の話が聞けて良かった。 |
| 各地域コミュニティの活動内容、特にハロウィン110番は、子ども高齢者を巻き込むことで交流の場ができた。 |
| 少子高齢化に負けない地域活性化のエネルギーを感じました。しかし、自分の自治会では、本日発表された新規テーマをやれるとは感じず、気が重くなりました。 |
| 時間的に少し長く感じました。※資料のとじ方が違和感がありました。 |
| 具体的である協議会の立ち上げの苦労話しとか聞けてとても良かった。 |
| 地域のつながり方法 |
| 今日私の目的は、他地域コミュニティ(設立済)の実例話を聞く事がだったので大変参考になりました。 |
| 発表事例が理解しやすかった。 |
| 大園さんの活動は地域の活動として目標としても良いのではないか。 |
| はじめて参加しましたが、こういうコミュニティがあること自体を知らず、勉強になりました。 |
| 地域活動のやり方。 |
| 意見の共有する時間がほしいでした。 |
| 司会、運営、進行係の方が、とても良かったです。上手に意見を引き出していました。 |
| 名刺交換会で人脈が広がった。 |
| 地域の方々とつながることができてよかったです。 |
| 様々な地域での取り組みが知れた。 |
| 活動報告、質疑応答、講演とどれも勉強になる内容ではありましたが、3時間30分という時間で参加を迷う人も居ると思います。 |
| 3H位が良いと思います。 |
| 各地域コミュニティの取り組みを知れたこと。 |
| 川北さんのお話し |
| 多数の団体が集まった中、スムーズな運営だったと思います。とても良かったです。 |
| たくさんの事例が知れて、おもしろかったです。 |
| 交換会の式次第の構成がやりやすかった。 |
| 違う地域の方との情報交換が出来、顔を知ることができた。 |

3 今後の活動のヒントや参考になったことについて(自由記述)

質問内容: 今後の活動のヒントや参考になることが「たくさんあった」「あった」と回答された方で、具体的にはどのようなことですか？

| 内容 |
|--|
| 行事の実施要領の進め方が理解できた。 |
| 全住民調査の実施。オリジナルリングの作成。子供の意見を取り込む対策。 |
| コミュニティの財源として利用可能外の支出が発生する場合の予算として自由財源を造ることがある良い意見でした。 |
| 他の協議会の取組が参考になった。地域によって実情が色々違うと実感した。 |
| ハロウィン110番、門松カード、入院お助け袋 |
| スパイ活動は参考になった。スパイをするぞ！ |
| 一石二鳥の活動。形上地区のQRコード。 |
| 門松カード(小・中学生に依頼)。ながら見守り缶バッチの作成と配布。年間行事の見直し。 |
| 若い人の力を活用するコツ、年寄りには口を出さずバックアップにつとめよう！ |
| 大園地区コミュの方向であった「案内」「報告」の徹底は基本的なこと、とても重要だと思った。 |
| 若い人を巻き込み意見に耳を傾ける。 |
| 今後の活動の励みになった。 |
| 活動報告がわかりやすかった。ハロウィン110番など |
| 小・中学生のイラスト募集。コンポスト訪問。資源ゴミ回収。 |
| 茂木町コミュニティ連絡会作成の観光マップ等 |
| 学生ボランティアをお願いしたいと思った。 |
| 若い担い手とのつながり方について |
| 全住民調査。自主財源の必要性。個人情報の取扱い。 |
| 事例。川北さんのお話のいろいろ。 |
| 広報誌を工夫したい。 |
| 地域を巻き込むアイデア。大園さんの内容は大変参考になった。 |
| 門松 |
| 川北さんの話、全体。 |
| 地域カレンダー |
| 全住民調査 |
| 踊町の町は町の中心部で、コミュニティはないが、それぞれの自治会でやっている事がそのままだと思った。今日の発表でやっている事は、町中の各町はすでにやっている。どう一緒に出来るか？ |
| 地元の事を考えると、設立は困難だと思います。 |

内容

横のつながりのつくり方。講師からのアドバイスは今後の活動の方向性が見えて来るような気分になった。斜面地の活用。

地区の行事のスパイ活動。

他の自治会との連携によって進める事が可能になる幅が広がる事が実感できた。推進後のリーダーシップが大切。

やはりコミュニティの組織化は難しいと思いました。しかし、その中でリーダーシップを取る事、行政との連携が大きな要因になることを再確認できました。

イベント

連合自治会の定例会議で各自治会長に資料を配布できる。地域コミュニティ設立前、設立後の話を聞いて参考になった。

皆さん現在進行形… 私の地域もまだ間に合う？

世代の育成

イチからこども食堂をたちあげるのは大変だけど、すでにたちあがっているものを利用(←といういいかたも何だが…)するのもいいのかなと思った。らしくじら食堂や大学性ボランティア等

調査・表をつくる。大学生ボランティアの性質について。

色々思う事はつねづねありましたが、皆さんの活動されてる内容を知り嬉しくなりました。参加したいし出来る事もあるなあ〜と思わせて頂いた。

長崎大学やってミューデスク、くじら食堂の取り組み。

ニーズもきけました。

川北さんの紹介されていた事例。

それぞれが取り組んでいる活動をコラボすることによって、費用や時間にもメリットがあり、取り組みの発展もみられることを知れてよかった。

各地域で様々な取組や工夫がされていることが分かりました。

調査の重要性

事例発表や広報物が様々あった。とても勉強になりました。特に広報物は参考にさせていただこうと思いました。

ボランティア受け入れの考え方など。

他地区の活動事例紹介。成果物の展示。

NW型で運営しているコミュニティは各部会の人員・協議・広報を共有することで労力を減らすことができる。

活動への支援方法。

4 その他、ご意見・ご要望、感想など(自由記述)

| 内容 |
|---|
| 今後の地コミ運営に関し、人材発掘に苦慮。どの様に工夫をすれば良いか悩む。 |
| 人を巻き込む方針は、なかなかつかめなかった。 |
| 情報交換会を長崎市東西南北ごとに開催し、地域活性化事業として抱き合せたらどうか。 |
| 20～30代/40～50代/60～70代など、世代別でこういう会をやりたい。 |
| ※地域活動に対する行政職員の係をもってほしい！！積極的に関わってほしい！！ |
| 福田を盛り上げたい！小学生、中学生、高校生を地域コミュニティの部に組入れたい。(子供部を作りたい) |
| 広報について知りたいので、市の広報担当者が長崎新聞社もしくはインスタグラマー？ |
| いろんな事に取り組んで行きたいです。 |
| とても有意義でした。ありがとうございました。 |
| 他のまちづくりの様子が知れて参考になりました。 |
| 初めて参加しましたが、みなさん熱心な方が多く、今度の活動に生かしていきたい。 |
| 若い担い手不足？地元企業との連携？CSR活動(ボランティア休暇etc)地域の企業との連携をどうするか？ |
| 何回参加しても、気持ちを新たにさせてもらうが、やはり本音を言うと、もっときちんとした事務局の設置に前向きな行政力が欲しい！！ |
| 成功事例ばかりでは勉強にならない。 |
| 長崎には、くんちのコミュニティがあるので、それをどうつなげるかが出来れば、地域コミュニティになるのかな？と思った。 |
| 役員だけの情報交換では、なかなか…続かないので、多くの方に一緒にやりましょうと声かけが必要だと思った。 |
| よい話ばかりしかなかったが、活動できていない協議会もあると思う。現状を聞きたかった。 |
| 各地で様々な活動されている事を知り、感動した。 |
| 外国人との共生をどう図るかということ、マンション・アパートの住人が増加するなかで、自治会活動のあり方も変化が生まれてきており、既に運営が困難となっており、どこから手をつけていこうと試行錯誤の毎日がある。 |
| 良い研修会でした。 |
| 私は茂木に住んでおります。この地区の高齢化、人口流出は歯止めが効かない気がします。一次産業を基盤とするこの地区の衰えは、長崎市自身の衰えではないでしょうか。 |
| 情報交換は「つながる」と言う事が大事な要素になると思うので、是非このすばらしい機会を沢山とってほしいです。 |
| もっと若い世代の参加があるといいと感じた。自分や団体としてできること、相手のしてほしいことを互いに知りあうことができた。 |
| 知らなかった地域の活動を知ることができて、貴重な時間でした。ありがとうございました。 |
| 地域との連携を何かしたいと思っていますが、何からしたら良いのか分かりませんでした。まずは地区の活動に参加してみたいと思います。 |